

# 「落花生」生育情報（第2報）

平成27年8月19日  
千葉県農林水産部  
生産振興課

～ 基本技術を励行して収量増加！ ～

## 1 生育状況

千葉県内では、7月中旬から8月上旬にかけて、極端に雨の少なく、気温が高い、干ばつ傾向が続いたため、8月4日発行の「落花生」生育情報（臨時報）において、かん水の徹底を呼びかけました。

なお、8月中旬以降は、県内各地でまとまった降水量があり、干ばつ状態は解消しています。

8月10日現在の落花生の生育状況は、「千葉半立」は、さやの充実が不十分なため、やや不良、「ナカテユタカ」は、さや数が少ないため、やや不良となっています。また、「おおまさり」は平年並みです。

### 8月10日現在生育状況

品種名	年次	地上部 生体重 (g/m <sup>2</sup> )	地上部 乾物重 (g/m <sup>2</sup> )	さや数 (個/m <sup>2</sup> )	生さや重 (g/m <sup>2</sup> )	さや部 乾物重 (g/m <sup>2</sup> )	生育 状況
千葉半立	本年	2,735	450	98	272	36	やや 不良
	平年	2,560	463	105	327	43	
	対比	107%	97%	94%	83%	84%	
ナカテ ユタカ	本年	2,107	451	120	505	103	やや 不良
	平年	2,270	408	175	639	96	
	対比	93%	111%	69%	79%	107%	
おおまさり	本年	1,920	369	66	281	45	平年 並み
	平年	2,272	400	71	279	38	
	対比	85%	92%	93%	101%	119%	

\* 平年値は「千葉半立」、「ナカテユタカ」平成20～26年（過去7年間）の調査データから最大・最少を除く平均

\* 「おおまさり」は平成22年～26年（過去5年）の調査データの平均

\* 対比は日数、または平年比

## 2 これからの管理のポイント

### 病害虫は早期発見・早期防除

県の病害虫発生予報（8月12日発表）によると、褐斑病が「やや多」となっています。ほ場をよく観察し、早期発見・早期防除に努めましょう。

また、調査ほ場では、白絹病が散見されますので、被害株は、すぐに抜き取り、表土と一緒に圃場から持ち出し、処分しましょう。

## 褐斑病の防除薬剤

病害名	適用薬剤名	希釈倍数等	使用時期／回数
褐斑病	トップジンM水和剤	1,500～2,000倍	収穫7日前まで／4回
	ベンレート水和剤	2,000～3,000倍	収穫7日前まで／4回
	ダコニール 1000	500倍	収穫14日前まで／4回

収穫前使用日数に注意して薬剤散布しましょう。

「試し掘り」を行って適期収穫しよう！

落花生の掘取時期の目安は、「ナカテユタカ」は開花期後80日、「千葉半立」は開花期後95日です。収穫時期が近づいてきたら、必ず試し掘りをして、収穫適期を逃さないように気をつけましょう。

砂地の地域では収穫期が早まるので、早めに試し掘りをしましょう。

特に、「ナカテユタカ」は掘り遅れると食味が低下するので、適期に収穫しましょう。

## 落花生研究室（八街市・マルチ栽培）での収穫期の目安

品種名	千葉半立		ナカテユタカ		おおまさり
	は種日	開花期	は種日	開花期	
は種日	5月22日	6月15日	5月22日	6月15日	5月22日
開花期	6月29日	7月20日	6月28日	7月19日	6月28日
収穫目安	10月2日	10月23日	9月16日	10月7日	9月26日

\*収穫期目安は、「千葉半立」が開花期後95日、「おおまさり」が開花期後85日、「ナカテユタカ」が開花期後80日で算出（日数は標準的な目安です）。

## ナカテユタカの収穫適期判断法

「ナカテユタカ」は、さやの裏の色で収穫適期が判断できます。

<方法>

- ①ほ場の中で生育が中庸な4株を掘り、それぞれの株もとのさやを5つとり、さやの裏の色を見ます。
- ②合計20個のさやのうち、その半数以上の色が淡褐色（写真+）以上になり、黒褐色（写真+++）のさやがひとつでも見られたときが掘取りの適期です。
- ③開花期から予想される適期の7日前から、2, 3日おきに試し掘りをして判定します。

